

令和7年度 事業計画書

“ふくしまの未来を担う青少年の健やかな成長と、女性も男性も個人として尊重され、互いに支えあい、共に責任を担う社会づくり”への貢献をモットーに、「法人経営計画」に基づいて、積極的に事業を展開します。

また、公益財団法人としての役割と責務を十分に踏まえるとともに、福島県の施策との関連性の維持、深化を図り、活動拠点である福島県青少年会館と福島県男女共生センター間の連携を強化しながら、公益性を一層高めた法人運営に努めます。

さらに、東日本大震災や原発事故から14年が経過し、復興に向けた様々な取組みが進められている中で、今後とも「ふくしま」の復興に寄与するよう努めます。

福島県青少年会館を令和8年6月に閉館し、令和9年9月までに解体する方針が決定されたことから、閉館・解体に向けた様々な準備や、青少年会館内で行っている業務のうち、閉館後も残る業務の移転先検討などに取り組みます。

◎ 福島県青少年会館の主な事業

青少年会館の運営については、築46年となって建物・設備の老朽化が進んでいること及び閉館が決定していることを踏まえ、必要最小限の修繕を行いながら利用の促進を図ります。

青少年の育成については、青少年団体等と連携しながら、子ども・若者の健やかな育成のための活動や情報発信に取り組み、当館に対する理解と協力をいただくよう努めます。

また、福島県からの委託により運営している「ふくしま結婚・子育て応援センター」については、結婚マッチングシステム「はぴ福なび」の運用を始めとする各事業内容の充実を図り、関係機関、団体等との連携、協力の下、若者・子育て世代への幅広いサポート活動を展開します。

さらに、利用者の安全・安心の確保のため、施設・設備の適正な管理及び修繕等に取り組む一方、閉館・解体に向けて、令和7年度にはアスベスト調査及び解体設計を実施します。

こうしたソフト・ハード両面にわたる事業を着実に実施するため、職員一丸となって、利用率の向上を図るとともに、効率的な施設管理に努めます。

1 青少年会館管理運営事業

(1) 経営計画の着実な実行

令和7年度も経営計画に沿って、当法人及び当館に求められる使命と役割、施設の安全・安心の確保、経営安定化のための財源確保などの諸課題を踏まえながら、計画を着実に実行します。

(2) 施設利用の促進

利用者の声に耳を傾けながらサービスの向上を図り、施設利用の促進に努めます。

また、ホームページや会館リーフレット等を活用して当館の機能や利便性を広くPRし、青少年団体はもとより、企業や各種団体にも利用を働きかけます。

さらに、地域住民や地元の事業所・施設等との連携、協力関係の構築に努め、施設利用を促進します。

(3) 業務の見直しによる経費の節減等

サービスの維持・向上に配慮しながら、経費節減に向け、業務全般にわたり不断の見直しを行います。

特に、施設・設備の保守管理や修繕、植栽、環境美化等については、可能な限り職員が対応することとし、経費の節減に努めます。

(4) 施設設備の維持補修

令和7年度は、必要最小限の修繕工事を自主財源で施工し、施設・設備の適正な管理に努めます。

(5) 閉館・解体に向けた準備

令和7年度は、一部、福島県から補助金を受け、アスベスト調査及び解体設計を実施するとともに、青少年会館内で行っている業務のうち、閉館後も残る業務の移転先を検討し、遅くとも令和8年6月までに移転できるよう準備します。

2 福島県青少年育成県民会議連携事業

(1) ふくしま青少年健全育成セミナー

青少年を取り巻く社会環境の変化や、本県の青少年が抱える様々な課題や困難についての理解を深めるとともに、青少年と向き合う大人や親の心構えや姿勢などについて考えるためのセミナーを、福島県青少年育成県民会議と共催で実施します。

対 象 者	① 現在子育て中の方や、青少年の育成に関心のある方 ② 青少年育成団体やPTA、地域団体の指導者など
主 な 内 容	第1回 期 日 令和7年6月28日(土) テーマ 「発達障がいの理解と就労支援」(仮) 講 師 医療創生大学心理学部教授 山本 ^{よしこ} 佳子 氏 第2回 期 日 令和7年9月27日(土) テーマ 「ヤングケアラーを支える社会を目指して2」(仮) 講 師 医療創生大学心理学部教授 ^{かまだ} 鎌田 真理子 氏

（２）各種大会等への運営協力

福島県青少年育成県民会議が主催する「少年の主張福島県大会」及び「福島県青少年健全育成推進大会」の運営に協力するほか、「家庭の日」作文、絵画・ポスターコンクールについては審査、副賞提供、優秀作品の館内掲示などで協力します。

3 情報収集、提供事業

(1) ホームページ利活用促進事業

当館が実施する各種事業を始め、青少年健全育成活動や青少年の社会参加活動に関する情報を提供するとともに、当館施設の利用促進に向けて、ホームページによる情報発信を行います。

主 な 内 容	① ホームページの適切な管理・運営 ② 法人組織や事業計画、事業報告等の公表 ③ 青少年育成事業の紹介や参加呼びかけ ④ 青少年会館の施設紹介と利用呼びかけ、施設予約空き状況案内
---------	--

(2) 青少年情報ステーション事業

県内市町村や関係機関の協力を得ながら、青少年関連のイベント情報や子ども・若者支援に関するチラシ、ポスター等を収集し、当館事業の案内パンフレットとともに専用スペースに設置又は掲示して、来館者を対象に情報発信を行います。

主 な 内 容	① 青少年に関する各種情報や資料の収集 ② 資料の展示や掲示、配布 ③ 県内市町村や関係機関との連携 など
---------	--

(3) 青少年育成活動の企画支援及び指導者等紹介あっせん事業

青少年の健全育成に取り組む各種団体が開催する地域活動、青少年の研修活動、レクリエーション活動などに対し、福島県青少年育成県民会議など関係機関・団体と連携して企画・運営に関するノウハウの提供、会場や講師・指導者の紹介、あっせんなどを行います。

- ・ 青少年育成関連セミナーの講師の紹介
- ・ 各種レクリエーション活動指導者の紹介 など

4 青少年健全育成事業

(1)「夏の思い出」ものづくり体験事業

県を代表する伝統工芸品の一つ「会津本郷焼」窯元の陶芸家を指導者として、主に小学校高学年を対象に、小皿や茶碗等を作る陶芸教室を開催します。

この事業は、地域の伝統に触れながら、「ものづくり」の作業をとおして、製作過程の課題解決や、作品完成時の達成感を体験してもらうものです。

対 象 者	小学校4～6年生、中学生 20名程度
主 な 内 容	・会津本郷焼 宗像窯9代目 宗像利訓^{としのり}氏による陶芸教室 ・会場：福島県青少年会館 研修室 ・期日：7月下旬頃

(2) 福島っ子ガンバレ・レクリエーション普及事業

レクリエーション活動をとおして世代間交流の機会を提供し、子どもたちに「元気と笑顔」を届けるための事業を実施します。

参加者の交流と親睦を深めるため、誰もが楽しめる知的卓上ゲーム「マンカラ」の講習会と競技会を組み合わせ、福島県レクリエーション協会との共催で開催します。

対 象 者	幼児・児童・生徒及びその保護者、学生など 50名程度
主 な 内 容	① マンカラ競技の講習会 ② マンカラ交流選手権大会 ・会場：福島県青少年会館 研修室 ・期日：令和8年3月上旬頃

(3) 青少年活動支援事業

① 青少年育成活動助成事業

青少年の健全育成を目的として、当館施設を利用して講習会や研修会、シンポジウム、セミナーなどを行う団体を対象に、活動経費の一部を助成します。

対 象 者	当館を利用する子ども会、各種青少年団体など
主 な 内 容	・助成希望団体を公募し、適格性及び活動内容を精査の上、予算の範囲内で助成。 ・助成対象は3団体程度。

② 「成果発表・作品展示」支援事業

青少年が自ら活動する団体や青少年の健全育成に取り組む団体の活動成果（絵画、書道等）を発表する場として、当館のロビーや研修室などを無償で提供します。

対 象 者	学校のクラブ活動、地区子ども会、地域や職場のサークルなどの青少年団体及び青少年健全育成に取り組む団体 （営利活動、政治活動、宗教活動等を目的とする団体は除く。）
-------	---

主 な 内 容	・青少年が制作した様々な作品の展示スペースを無償提供することにより、会館利用者を始め、多くの方に作品を紹介し、青少年の制作意欲向上を支援する。
---------	---

③ 青少年会館ボランティア団体活動支援事業

当館が実施する事業などにボランティアとして参加・協力する団体を対象に、青少年育成等の活動を支援します。

対 象 者	当館が実施する事業にボランティア参加する大学サークルなど
主 な 内 容	・当館の事業にボランティアで参加する団体から申請があった場合、適格性及び活動内容を精査の上、予算の範囲内で助成。

（４）関係団体連携強化事業

当館を利用して研修等を実施する団体のプログラムが効果的・効率的に実施できるよう支援するとともに、当館に入居している青少年関係団体等の活動を支援します。

① 当館を利用する団体

当館を利用する団体が、それぞれの研修プログラム等を円滑に進められるよう、可能な限り協力、支援します。

② 各種青少年関連団体等

当館施設建設運動を主導した福島県青少年団体連絡協議会を始め、当館の入居団体（ボーイスカウト福島連盟、ガールスカウト福島県連盟、福島県PTA連合会、福島県高等学校PTA連合会、NPO法人福島県レクリエーション協会）、青少年活動に関係する団体等と連携を深め、これらの団体等の取組や事業に対して積極的に共催や後援を行うとともに、各団体が実施するイベントの告知や参加者募集、団体の活動内容紹介等について、情報コーナーへの掲示などにより支援します。

5 ふくしま結婚・子育て応援センター運営事業

結婚を望む人が結婚でき、誰もが安心して子どもを生み育てることのできる環境を整備するため、福島県からの委託を受け、ふくしま結婚・子育て応援センターを運営し、結婚から子育てまでを支援する様々な事業を展開してまいります。

（１）「結婚」、「妊娠・出産」、「子育て」に関する相談業務

「結婚」、「妊娠・出産」、「子育て」に関する相談員を配置し、電話・面談・メールにより相談に応じるほか、必要に応じて関係専門機関と連携を図りながら対応してまいります。

対 象 者	一般県民
主 な 内 容	① 結婚から子育てまで各段階に応じて、面接による相談や電話・メールで対応 ② 妊娠・出産、子育てに関しては、関係専門機関と連携を図りながら対応 「結婚」相談・・・世話やき人が担当 「妊娠・出産」、「子育て」相談・・・保育士等の資格のある世話やき人及び福島県助産師会が担当 ③ 相談会の開催に合わせて、「リフレッシュ体操」や「ベビーマッサージ」など子育てファミリーの支援事業を実施

(2) 「世話やき人」の養成及び市町村との業務連携

様々な支援をボランティア活動で行う「世話やき人」を養成しそのスキルアップを図るため、研修会や情報交換会を開催します。

また、地域に根ざした結婚支援網の充実に向けて、市町村の結婚ボランティアとの連携に努めます。

対 象 者	一般県民
主 な 内 容	① 人材の掘り起こしと登録の促進 ② 「世話やき人」の養成 ③ 「世話やき人」としてのボランティア活動に対する支援 ④ 世話やき人研修会の開催 ⑤ 世話やき人と市町村の結婚ボランティアとの情報交換会の開催 ⑥ 婚活者情報データベースの運用

(3) ふくしま結婚サポーター企業との連携

社会全体で結婚を希望する独身男女の出会い等を応援するため、結婚支援の取組を推進する企業や団体等（以下、「ふくしま結婚サポーター企業」という。）に対して、応援センター事業等を周知し、連携を深めます。

対 象 者	ふくしま結婚サポーター企業
主 な 内 容	既登録済企業への情報提供

(4) 婚活イベントの開催

自然な出会いや結婚へのきっかけづくりのため、「はぴ福なび」会員限定イベント、市町村との合同イベント、センター主催で世話やき人が運営するイベント等を開催します。令和7年度は新たに「フォローアップコーディネーター」を1名設置し、参加者のイベント後の動向確認やセンター情報の発信によるセンター事業の認知度向上・利用促進に努めます。

対 象 者	一般県民
主 な 内 容	① 婚活イベント(セミナー・交流会等)の開催 ② 市町村との合同イベントの開催 (8市町村)

(5) ふくしま結婚マッチングシステム「はぴ福なび」の運営

平成29年2月に導入した「はぴ福なび」の登録会員を募集し、結婚を希望する男女に対して個別の出会いの機会をサポートします。

また、Web広告等の活用により「はぴ福なび」の一層の周知を図るとともに、令和7年度は、交際が成立した方へ具体的なアドバイスをするなど、会員への活動サポートを強化し、登録者の拡大、成婚率のアップに努めます。

対 象 者	一般県民
主 な 内 容	① システムの管理・運営 ② システム登録会員の募集及び出張登録会の開催 ③ システム登録会員のフォローアップ ・会員限定の交流会やセミナーの開催 ・世話やき人によるアドバイスの実施 ④ Web広告等を活用した広報活動 ⑤ 会員向け活動サポート動画の配信 ⑥ 会員限定イベントの開催

(6) 市町村へのスーパーバイザー等派遣

市町村の婚活支援事業の取組に対して、スーパーバイザー・世話やき人等を派遣して結婚支援に関する助言を行うほか、複数の市町村が連携して取り組む広域的な婚活事業等への展開を支援します。

対 象 者	市町村
主 な 内 容	① 婚活支援事業に取り組む市町村へのスーパーバイザー等の派遣 ② 婚活イベントの企画、立案から実施までの助言、支援 ③ 複数市町村による婚活事業の広域的展開への助言、サポート

(7) ふくしま育パパセミナーの開催

安心して出産・子育てできる環境づくりを推進するため、プレパパ及び子育て中の男性の積極的な家事・育児参画を後押しする様々な事業を実施します。

対 象 者	一般県民
主 な 内 容	① プレパパ、子育て中の男性等を対象としたセミナーの開催 ② セミナーの開催に併せた相談会の開催

(8) 「結婚・子育て」支援に関する情報発信・提供

公式サイトによる情報発信を始め、公式LINEを活用しタイムリーかつ積極的な情報発信に取り組むほか、当館2階に専用の「情報コーナー」を設置し、県内における結婚から子育てまでに関する様々な情報を提供します。